

骨髓バンクチャリティー第5回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会

出場選手募集要項

1. 大会名：骨髓バンクチャリティー第5回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会
2. 開催日：2026年3月8日(日) ※日曜日のみの開催です
3. 会場：国立代々木競技場 第一体育館(〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1) ※駐車場の用意なし
4. 主催：公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
5. 後援(予定)：公益財団法人日本骨髓バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都/ジェイ・スポーツ/他
6. 出場資格：JJKO加盟団体に所属している者で、①加盟団体が主催する全日本選手権の出場経験者、または②加盟団体より推薦を受けた者
7. カラテトレジャーズ：本大会の入賞者(中学生以下)を第10回全日本大会決勝日(5/31^日)於:京王アリーナ TOKYO)にご招待いたします。
※入場方法や付添者数など、詳細は決まり次第公式サイトにお知らせいたします。
8. 階級：別紙「階級表」を参照のこと
9. 試合規約：公式サイトに記載の「試合規約」、また後日公式サイトに掲載いたします「出場選手注意事項」を必ずご確認ください。
10. 申込詳細
 - ①申込方法：オンライン申込(指定の電子書式に必要事項を入力)により、大会事務局へ申し込みこと。
※エントリー完了後の出場キャンセルはできません。出場料はお支払いいただきます。
 - ②申込期間：2025年11月28日(金)15時00分～12月11日(木)14時59分 ※申込期間終了後の受付はいたしません。
 - ③申込確認：募集期間中、公式サイトにて定期的に出場者一覧を掲載、また、申込締め切り後、所属長あてに出場選手一覧をメール送信します(12/16予定)ので、選手・所属長はエントリーが完了されているかを確認してください。
 - ④データ修正：申込データの修正期間(12/16～12/23予定)を設けますので、所属選手のエントリー内容を確認し、修正がある場合は大会事務局までメールでご連絡ください。なお、この修正期間はあくまで氏名の漢字間違いなど選手情報の修正期間です。出場階級の変更や選手の追加・キャンセルの受付は出来ませんので、お申込みの際は今一度ご確認をお願いいたします。
万が一学年など間違って申し込みをされた方は、申込期間内に所属長を通じ大会事務局までメールにて修正内容をお送りください。
11. 出場料/支払方法：¥11,000円/団体一括での銀行振込。出場選手のデータ確認完了後に所属長へ各団体の出場料一覧表をメール送信します。
12. スケジュール：※変更の場合がございます。
 - ①グループプロテーション：階級を3グループに分割して試合進行を行います。(各グループは「G」と省略表記)
また、アリーナには付添人数等の制限を設ける予定です。一方、観客席には人数、グループ入れ替え等の制限は設けません。
付添人数の詳細等は、最新のスケジュールと合わせて決まり次第公式サイトに掲載いたします。(1月下旬予定)
 - ②体重計測(計量)：出場する全選手は体重計測(計量)が必須です。計量は3月7日(土)、3月8日(日)です。7日(土)の計量に合格した選手は8日(日)に計量する必要はございません。計量スケジュールは以下④進行スケジュールをご確認ください。
 - ③各グループ：1G→幼年～小学3年生、2G→小学4年生～6年生、3G→中高生を予定、但し出場人数により変更する場合がございます。
 - ④進行スケジュール：※スケジュールは変更の場合がございます。最新スケジュールは確定次第公式サイトに掲載(1月下旬予定)いたします。
3月7日(土)：計量①(16:00～19:00予定) ※全選手が計量可能です。
3月8日(日)：
8:45 開場、1G<幼年～小学3年生>の前日未計量選手 計量開始(9:00～9:30)
9:45 開会宣言
10:00 1G<幼年～小学3年生> 試合開始(～11:50)
10:15 2G<小学4年生～6年生> の前日未計量選手 計量開始(～11:30)
10:45 3G<中高生>の前日未計量選手 計量開始(～12:30) ※2Gの前日未計量選手は11:30までにお済ませください。
12:00 2G<小学4年生～6年生> 試合開始(～14:50)
13:00 一斉休憩(～13:30)
15:00 3G(中高生) 試合開始
17:00 試合終了予定
13. 試合時間：以下の通り

階級	本戦	延長戦
幼年各階級	1分	1分
小学生各階級	1分30秒	1分
中学生各階級	1分30秒	1分30秒
高校生各階級	2分	2分

※本戦で勝敗が決しない場合は、延長戦を行います(マスト判定システム)。また、試合時間は変更する場合がございます(主催者判断)。

14. 防具：以下の通り ※○印は「着用義務が有り」の意、×は「着用を禁ずる」の意

階級／部位	頭部 <u>インナーシールドは 任意</u>	脛と 足甲	膝	拳	下腹部	胸部	赤帯/赤マーク	マウスピース/帯どめ 心臓しんとうパッド
幼年男子	○	○	任意	○	○	×	○	任意
幼年女子	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生男子(1-2年生)	○	○	任意	○	○	×	○	任意
小学生男子(3-6年生)	○	○	○	○	○	×	○	任意
小学生女子(1-2年生)	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生女子(3-6年生)	○	○	○	○	任意	任意	○	任意
中学生男子	○	○	○	○	○	×	○	任意
中学生女子	○	○	○	○	○	○	○	任意
高校生男子	○	○	○	○	○	×	○	任意
高校生女子	○	○	○	○	○	○	○	任意

※防具は指定商品のみが着用可能です。詳細は公式サイトに掲載の「防具ガイドライン」を必ずご確認ください。

※防具(ヘッドギア・赤帯セット含む)の貸し出しは一切行いません。選手ご自身でご準備をお願いいたします。

15. 注意事項：

- ①出場選手(所属長・保護者・付添含)は、主催者が設けた全ての規約、本要項記載事項、公式HP掲載事項、その他の指示に従って行動してください。
- ②出場選手(所属長・保護者・付添含)による審判や判定に対する異議は一切受け付けません。なお粗暴、非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りする場合があります。
- ③選手は必ず保護者に出場申込書類一式を読み解してもらい、内容了承の上で申し込んでください。
- ④選手は大会当日に所属団体の代表者または保護者・付添による保護監督を受けてください。
- ⑤運営上の失格(自身の試合開始時刻の管理不備、防具や赤帯・赤マークの不備等)がございます。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。詳細は公式HPに記載の「試合規約」、「防具ガイドライン」を合わせてご確認ください。
- ⑥大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行ってください。全試合の開始時刻に当該選手が所定位置に不在の場合は理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑦本大会はグループローテーション制のため、選手への弁当は用意しておりません。最新スケジュールは公式サイトに掲載します(1月下旬予定)。
- ⑧着用防具(赤帯・赤マーク含む)の管理は選手の責任で行ってください。防具(ヘッドガード・赤帯・赤マーク含む)の貸し出しは一切行いません。着用義務がある防具を必ず各自でご用意ください。防具が正しく着用されていない場合(道着またはTシャツの内側に着用していない、赤帯・赤マークの4点セットに不備がある等)は失格となる場合があります。また、防具の加工、劣化(打撃・保護部分である手足の甲、膝、脛等をカバーしていない、パッドが薄い等)を審判に判断された場合、規定外の防具を使用した場合などは失格となります。防具の不備等による試合への遅刻は、いかなる理由があっても失格となります(スタッフの指摘による買い替え等も含む)。防具不備による失格に対する主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑨本大会は、重量級選手を含め、全選手主催者指定の計量(体重計測)が必須です。男女同室で指定服装【道着下(ズボン)と半袖Tシャツ】にて計測します。計測値から1kg差し引いた数値を公式体重とし、指定服装以外で計量する場合は、計測値が公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は固くお断りいたします。
- なお、次の場合は失格です。(ア)公式体重が各階級の規定体重を超過した場合、(イ)公式体重がエントリー時に申告した体重と7kg以上の差があった場合(規定体重内に収まっていても失格)、(ウ)指定時間内に計測ができなかった場合。
- ⑩不慮の事故などで出場が不可能になった選手は、速やかに大会事務局に連絡してください。
- ⑪各階級には年齢区分を設けています(16. 年齢基準表を参照)。該当する階級にお申し込みください。年齢区分を越えての出場は出来ませんが、各階級の軽中量級・中量級・軽重量級・重量級は、規定体重未満の選手も出場することができます。
- ⑫試合の判定方法には、3審制(主審1名と副審2名による判定)を採用する場合がございます。
- ⑬主催者の判断により、階級の統合・分割・廃止がございます。なお事前に選手への意思確認は行いません(統合・分割後の変更階級をご案内します)。ご理解のほど宜しくお願いいたします。
- ⑭入賞数は各階級の出場者数に応じて変動します(7名以下1名、15名以下2名、63名以下4名、64名以上8名)。
- ⑮大会前に生じた負傷の為にテープングを必要とする時は、必ず傷病名の記載された整形外科医師による診断書(接骨師等、医師でない人物の書いた文書は診断書と認められません)を持参し、大会当日、大会医師の認定を受けてください。大会医師によるテープング上への検印をもって、試合中のテープングは許可されます。また同様に試合進行後に生じた負傷に対するテープングについても、大会医師による診察後の検印が必要です。ただし、「試合中のサポートー・テープングは原則として認めない」という大会の原則に則り、安易なテープングの使用は許可されないということをご了承ください(ブリーズライト等の鼻腔拡張テープ含む)。その他、以下についてもご留意ください。
 - (ア)試合の公正の原則に基づいて、テープングは選手自身、あるいは選手を支えるスタッフが巻く。医療班は一切の手助けをできない。
 - (イ)テープングが試合において武器となりうると判断した場合は巻き直しを指示する。基本的には2重巻き程度までとする。

(ウ)以上の規定以外にも、審判長と協議して不適切と判断した場合、巻き直しを命ずる。

なお、本大会医師が許可しないテープングを使用した場合は失格です。前述の許可後に、許可証部分(検印など)を切り取って、あらたに巻き直したテープングの上に貼り付けるなどの不正が発覚した場合は失格となります。

⑯氷や医薬品等は必ず選手(または保護者・付き添い)がご持参ください。大会ドクターは会場に駐在していますが、原則的に応急手当しか行いません。また、フルコンタクト空手競技で当然起こり得る打撲や大会ドクターが軽傷と判断する負傷は、自前の医薬品や氷を利用して各自で処置してください。なお氷は体育館の洗面所には捨てないでください。施設設備の故障に繋がる可能性がありますので、所定の場所への廃棄をお願いします。出血を伴う疾病は大会ドクターが処置をします。試合後、頭部への打撲などで身体に異変が生じた場合は、必ず大会ドクターに相談してください。試合中の重傷によってドクターストップが指示された場合は、その判断に従ってください。

⑰大会当日は必ず健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内(死亡 100 万円・入院日額 3,000 円等の保険です。打撲や捻挫等での通院の治療費が出る保険ではありません。保険適用の申請は、大会終了後 1 週間以内に大会事務局にメール連絡すること)で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合、選手及びその保護者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。

⑱出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告、出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があり、映像や画像が放映、掲載される場合がございます。

⑲選手は武道家らしく質実に身なりを整えてください。頭髪の染髪や脱色は不可です。装飾品(ミサンガ、ピアス、イヤリング、指輪など)も一切身に付けてはなりません。装飾品に起因する競技中の負傷事故やトラブル等は、対戦相手への補償も含めて、装飾品を装着した選手がすべての責任を負っていただきます。男子選手は道着の上衣は素肌の上から着用してください。女子選手が道着内に着用するTシャツは白(胸部の名刺サイズ相当のワンポイント柄は可)とし、長髪の選手は髪が乱れないようにゴムなどで結んでください。髪飾り(ヘアアクセサリー・ウィッグ・ヘアバンド等)は禁止します。また、化粧・マニキュア(つけづめを含む)も禁止です。

大会の趣旨ふさわしくない身なり(主催者判断)の選手は出場をお断りいたしますのでご了承願います。

⑳会場内の写真・動画撮影は制限いたしません。但し、以下を禁止とします。

(ア)運営の妨げになる場所での撮影、(イ)三脚を立てての撮影、(ウ)試合動画を動画共有サイトにアップロードし不特定多数に公開することまたアップロードする動画や写真、コメントには以下のものを含まないようにご留意ください。これらが認められた場合は削除申請などを行います。

(エ)選手や各団体を誹謗中傷するもの、(オ)著作権侵害や違法性(他人のプライバシーなど)が認められるもの

㉑出場申込の際に預かりした個人情報は主催者にて厳重に管理します。大会での連絡業務及び大会運営に必要な業務以外の目的で出場者に許可なく使用することは一切ございません。

㉒トーナメントは 2 月上旬に公式サイトにて公開予定、ゼッケンは 2 月下旬の送付(団体代表者宛て)を予定しています。

㉓主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。

㉔大会に関する問い合わせは、メール(info@fullcontact-karate.jp)までご連絡ください。

16. 年齢基準表:

階級	誕生始期	～	誕生終期	階級	誕生始期	～	誕生終期
幼年(年中/年長)	2019年4月2日		2021年4月1日生	中学1年生	2012年4月2日	～	2013年4月1日生
小学1年生	2018年4月2日	～	2019年4月1日生	中学2年生	2011年4月2日	～	2012年4月1日生
小学2年生	2017年4月2日	～	2018年4月1日生	中学3年生	2010年4月2日	～	2011年4月1日生
小学3年生	2016年4月2日	～	2017年4月1日生	高校1年生	2009年4月2日	～	2010年4月1日生
小学4年生	2015年4月2日	～	2016年4月1日生	高校2年生	2008年4月2日	～	2009年4月1日生
小学5年生	2014年4月2日	～	2015年4月1日生	高校3年生	2007年4月2日	～	2008年4月1日生
小学6年生	2013年4月2日	～	2014年4月1日生				

■第5回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会 事務局■

E-mail:info@fullcontact-karate.jp 公式 HP:<http://fullcontact-karate.jp/>



第5回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会はスポーツくじ助成(toto)の対象事業です